

# 取扱説明書

発行年月日 10年03月8日

品名 C15FP7

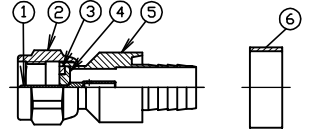
図番 0305K-01 CAD PC-01/D/0300/0305

No. 加工工程 使用工具、説明、備考

① 使用工具  
 ナイフ  
 ペンチ  
 ニッパ  
 スケール  
 圧着工具  
 KCT-57

使用コネクタ	使用ケーブル
F7SP1(R)	7C-FB S-7C-FB

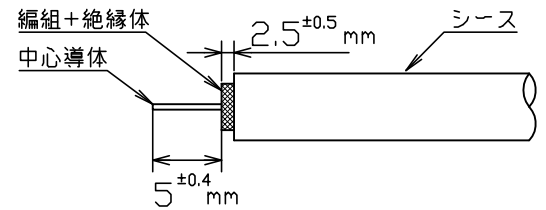
使用コネクタ絵図



部番	名称	個数	材質	処理
6	圧着リング	1	黄銅	ニッケルメッキ
5	本体	1	黄銅	ニッケルメッキ
4	絶縁物	1	ナイロン	----
3	圧入リング	1	黄銅	ニッケルメッキ
2	接続ナット	1	黄銅	ニッケルメッキ
1	中心コンタクト	1	黄銅	金メッキ

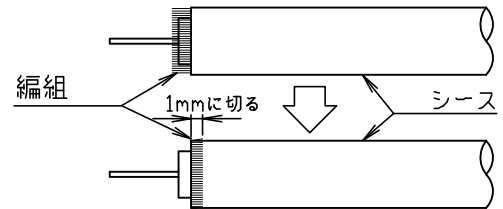
② ケーブル端末加工  
 1. 右記、寸法になる様ナイフで端末加工します。  
 2. スケールで寸法確認します。

注意：中心導体、編組(外部導体)に傷をつけない様にして下さい。  
 中心導体が5.4mm以上の場合はニッパで切して下さい。

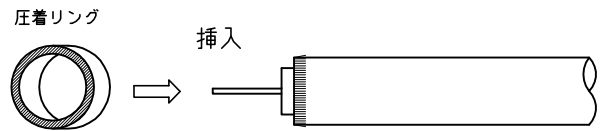


3. 切り取った後、編組をほぐします。  
 4. 編組をシースの上に折り返します。  
 5. 折り返した編組を1mmに切り揃えます。

注意：ケーブルの端面に切り屑が残らない様にして下さい。



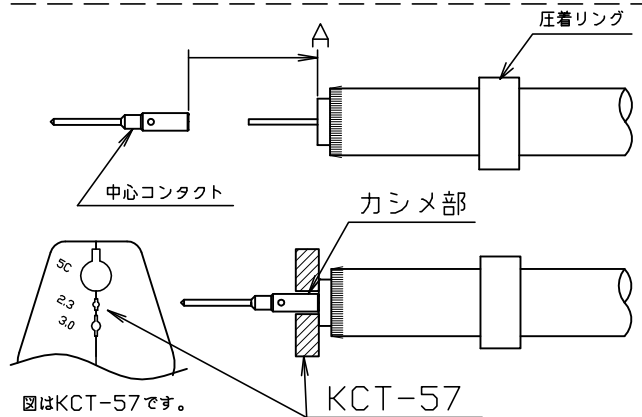
③ ケーブル取付  
 1. 圧着リングをケーブルに通します。



2. 中心コンタクトをケーブル端面A部まで挿入します。  
 3. 挿入後、中心コンタクトの端面と圧着工具(KCT-57)の面を同一にして2,3部でカシメます。

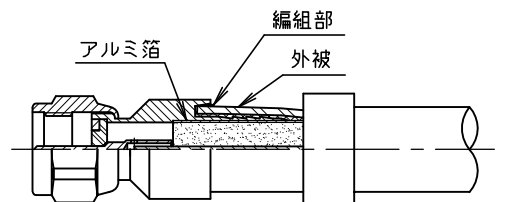
※ 中心コンタクトをケーブルに押し当て、出来るだけケーブルの近くでカシメてください。

注意：圧着後、中心コンタクトが抜けないう確認して下さい。



4. コネクタ(本体)をケーブルの絶縁体と編組の間に挿入して下さい。

注意：ケーブルの絶縁体にアルミ箔が付いている場合はアルミ箔部分を本体の内側に入れ、編組とシースが外側になります。



5. 圧着リングを本体の端面Bまで戻し、編組は圧着リングの内側に入れた後、工具(ペンチ)でリングをつぶし圧着させ完成です。

